

ジグノシステムジャパン 第11期中間期決算説明会



IS84139/ISO(JIS Q)27001



2006年11月15日
ヘラクレス(4300)

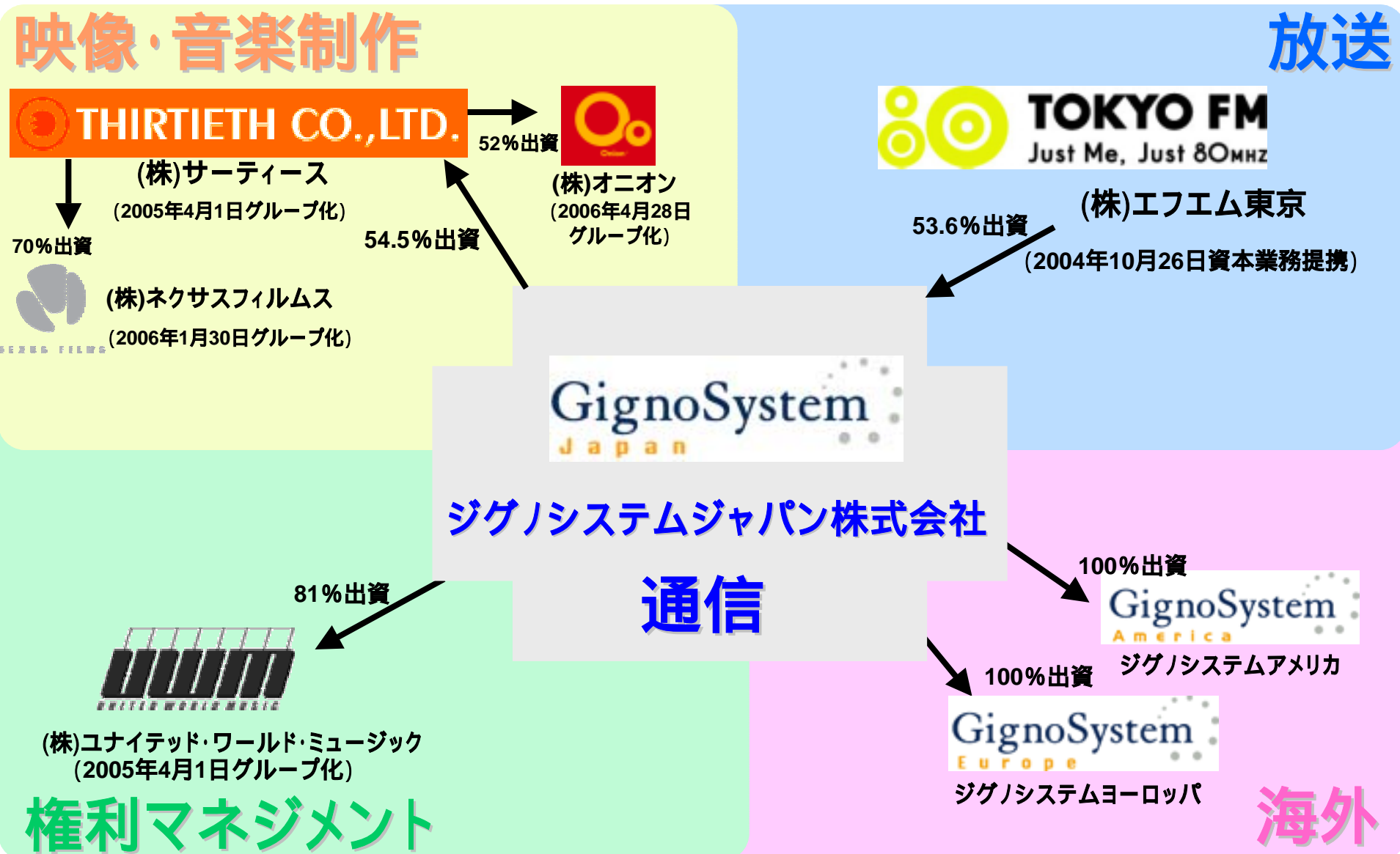
目次

	ページ
1. 会社概要	3
2. 決算概況	
連結損益計算書	5
連結貸借対照表	6
会社別損益計算書	7
単体損益計算書	8
単体貸借対照表	9
3. セグメント別会社別営業概況	
前年同期比	10
ユーザー数推移	11
インフォメーションプロバイダー事業(国内)	12
インフォメーションプロバイダー事業(海外)	13
ソリューション事業 (GSJ単体)	14
ソリューション事業 (株)ユナイテッド・ワールド・ミュージック)	15
コマース事業	16
映像音楽制作事業 (サーティースグループ)	17
4. デジタル放送への取り組み	19
5. 今後の方向性	20
6. 通期業績予想について	21

1.会社概要

会社名	ジグノシステムジャパン株式会社		
設立	1996年12月		
資本金	3,345,562,872円(2006年9月末日現在)		
所在地	東京都千代田区麹町1丁目12番地 (2005年10月1日左記住所に移転)		
代表者	飯田桂子		
事業内容	インフォメーションプロバイダー事業(国内・海外) ソリューション事業 コマース事業 映像・音楽制作事業		
グループ会社	株式会社サーティース (株式会社サーティース子会社: 株式会社ネクサスフィルムス 株式会社オニオン) 株式会社ユナイテッド・ワールド・ミュージック(UWM) ジグノシステムアメリカ(GSA) ジグノシステムヨーロッパ(GSE)		
人数	(単体)110名(役員・社員・契約社員・派遣社員含む) (連結)169名(役員・社員・契約社員・派遣社員含む) (2006年9月末日現在)		

1. 会社概要 < グループ図 >



2.決算概況

連結損益計算書

	第10期(06.3期) 中間期		第11期(07.3期) 中間期		前年 同期比	(百万円)
	売上高	売上比	売上高	売上比		
売上高	2,460	100%	2,976	100.0%	121%	
売上原価	1,614	66%	2,038	68.5%	126%	
売上総利益	845	34%	938	31.5%	111%	
販売費及び 一般管理費	782	32%	861	28.9%	110%	
営業利益	63	3%	76	2.6%	121%	
経常利益	48	2%	81	2.7%	169%	
特別利益	360	15%	0	-	-	
特別損失	41	2%	14	0.5%	34%	
当期純利益	182	7%	9	-	-	

のれん代償却額40百万円が含まれます

特別損失、税金および少数株主損益による影響。

数値および%は単位未満切捨て表示。

2.決算概況

連結貸借対照表

主な科目	第10期(06.3期) 中間期	第11期(07.3期) 中間期	増減
< 資産の部 >			
流動資産	8,811	7,259	1,552
現金・預金	7,213	5,382	1,831
受取手形及び売掛金	1,269	1,478	209
その他	328	397	69
固定資産	1,442	2,563	1,121
有形資産	246	265	19
無形資産	619	533	86
投資その他	576	1,763	1,187
資産合計	10,253	9,822	431
< 負債の部 >			
流動負債	1,244	1,082	162
買掛金	655	688	33
その他	588	394	194
固定負債	190	67	123
負債合計	1,434	1,150	284
< 少数株主持分 >			
少数株主持分	135	-	-
< 純資産の部 >			
株主資本			
資本金	-	3,345	-
資本剰余金	-	3,272	-
利益剰余金	-	1,816	-
株主資本合計	-	8,435	-
評価・換算差額等			
その他有価証券評価差額金	-	3	-
為替換算調整勘定	-	8	-
評価・換算差額等合計	-	12	-
少数株主持分		224	-
純資産合計	-	8,671	-
負債、純資産合計	-	9,822	-
<資本の部>			
資本金	3,342	-	-
資本剰余金	3,270	-	-
利益剰余金	2,067	-	-
その他	3	-	-
資本合計	8,683	-	-
負債・少数株主持分・資本合計	10,253	-	-

(百万円)

(主な減少要因)
 ・定期預金への預入れ / 10億円
 ・税金支払い / 2.2億円
 ・関連会社貸付金等 / 3.6億円

当中間連結会計期間より「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準」を適用し、改正後の連結財務諸表規則に基づき、「連結貸借対照表」を作成しております。

数値および%は単位未満切捨て表示。

2.決算概況

会社別損益計算書

第11期(07.3期)中間期

(百万円)

	ジグノ単体		サーティース グループ		ユナイテッド・ワールド ・ミュージック		GSA		GSE	
	売上比		売上比		売上比		売上比		売上比	
売上高	1,857	100.0%	1,008	100.0%	60	100.0%	49	100.0%	26	100.0%
売上原価	1,185	63.8%	803	79.7%	45	75.0%	15	30.6%	8	30.8%
売上総利益	671	36.1%	205	20.3%	14	23.3%	34	69.4%	18	69.2%
販売費及び 一般管理費	602	32.4%	147	14.6%	17	28.3%	30	61.2%	30	115.4%
営業利益	69	3.7%	58	5.8%	3	-	3	6.1%	12	-
経常利益	78	4.2%	55	5.5%	5	-	4	8.2%	12	-
特別利益	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-
特別損失	4	0.2%	4	0.4%	1	-	0	-	4	15.4%
当期純利益	39	2.1%	14	1.4%	6	-	4	8.2%	17	-

サーティースグループは、(株)サーティース、(株)ネクサスフィルムス、(株)オニオンの連結損益計算書で、サーティースグループ内の取引は相殺されております。

数値および%は単位未満切捨て表示。

2.決算概況

単体損益計算書

	第10期(06.3期) 中間期		第11期(07.3期) 中間期		前年 同期比	(百万円)
	売上高	売上比	売上高	売上比		
売上高	1,980	100%	1,857	100.0%	94%	IP事業の売上減少による影響
売上原価	1,236	62%	1,185	63.8%	96%	ゲーム等の開発費増大による影響
売上総利益	744	38%	671	36.1%	90%	
販売費及び 一般管理費	559	28%	602	32.4%	108%	人員増、設備増強等による影響
営業利益	184	9%	69	3.7%	38%	
経常利益	177	9%	78	4.2%	44%	
特別利益	360	18%	0	-	-	
特別損失	41	2%	4	0.2%	10%	
当期純利益	302	15%	39	2.1%	13%	

数値および%は単位未満切捨て表示。

2.決算概況

単体貸借対照表

主な科目	第10期(06.3期) 中間期	第11期(07.3期) 中間期	増減
< 資産の部 >			
流動資産	8,251	6,735	1,516
現金・預金	6,780	5,093	1,687
売掛金	1,044	945	99
その他	426	696	270
固定資産	1,544	2,788	1,244
有形資産	116	142	26
無形資産	54	46	8
投資その他	1,373	2,599	1,226
資産合計	9,796	9,523	273
< 負債の部 >			
流動負債	912	722	190
買掛金	517	466	51
その他	395	255	140
負債合計	912	722	190
< 純資産の部 >			
株主資本			
資本金	-	3,345	-
資本剰余金	-	3,272	-
利益剰余金	-	2,180	-
株主資本合計	-	8,798	-
評価・換算差額等			
その他有価証券評価	-	3	-
評価・換算差額等合計	-	3	-
純資産合計	-	8,801	-
負債、純資産合計	-	9,523	-
< 資本の部 >			
資本金	3,342	-	-
資本剰余金	3,270	-	-
利益剰余金	2,270	-	-
その他	0	-	-
資本合計	8,883	-	-
負債資本合計	9,796	-	-

(百万円)

(主な減少要因)
 ・定期預金への預入れ / 10億円
 ・税金支払い / 2.2億円
 ・関連会社貸付金等 / 3.6億円

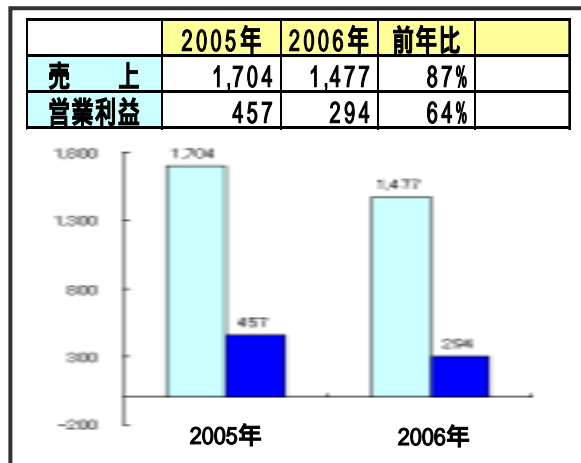
当中間期より「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準」を適用し、改正後の財務諸表規則に基づき、「貸借対照表」を作成しております。

数値および%は単位未満切捨て表示。

3.セグメント別会社別営業概況

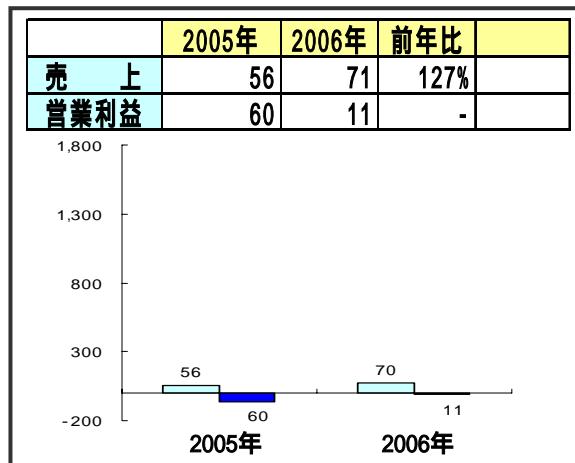
前年同期比

IP事業(国内) (百万円)

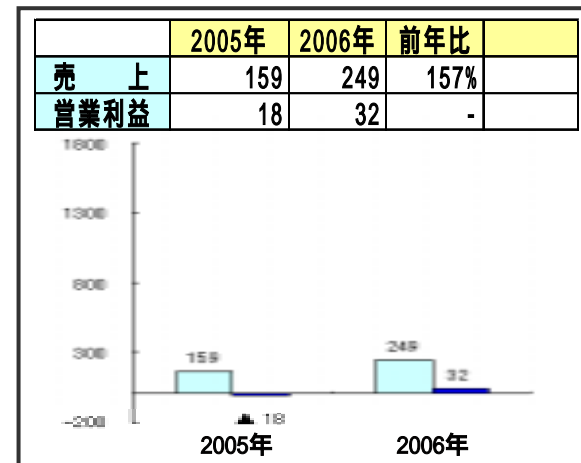


IP事業にはゲームの収益が含まれます。

IP事業(海外) (百万円)

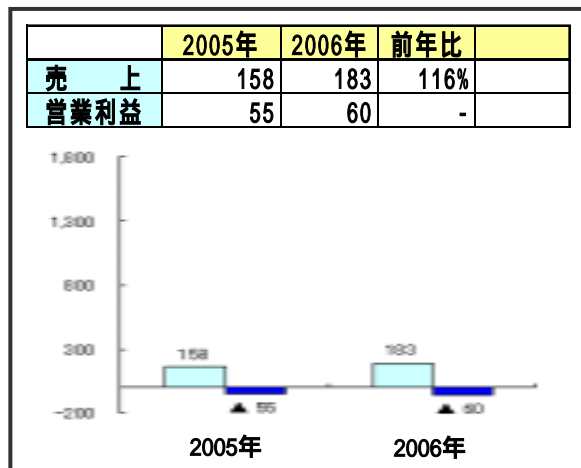


ソリューション事業 (百万円)

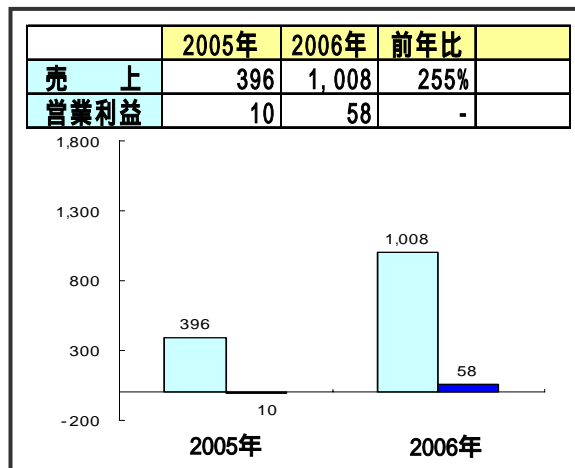


ソリューション事業にはUWMの収益が含まれます。

コマース事業 (百万円)



映像・音楽制作事業 (百万円)



GSJ単体の営業利益は、全社経費に関わる費用を各事業部に配賦する前の営業利益となります。

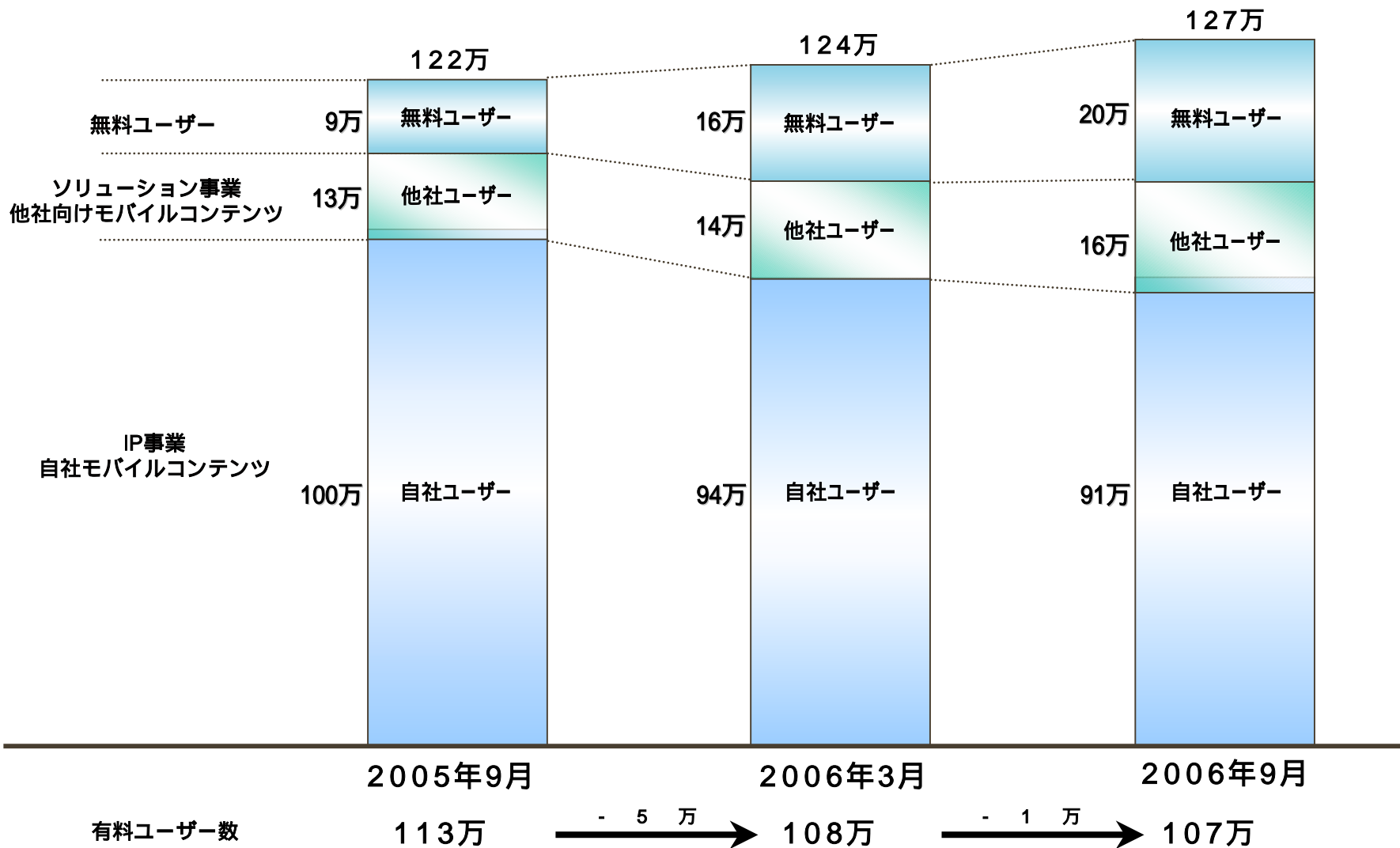
各事業内の取引は売上、利益ともに相殺しております。

ソリューション事業内のGSJ単体とUWM間の取引
映像・音楽制作事業内の(株)サーティース、
(株)ネクサスフィルムス、(株)オニオン間の取引

数値および%は単位未満切捨て表示。

3.セグメント別会社別営業概況

ユーザー数推移



3.セグメント別会社別営業概況

インフォメーションプロバイダー事業(国内)

上期の実績

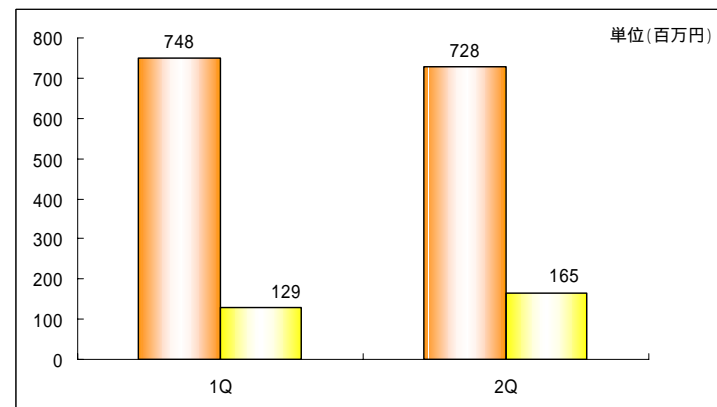
不採算サイトの見直しにより、収益性を改善しました。
また月額有料ユーザー数の減少により、売上が微減となりました。

電子書籍サイトの立上げ
グラビアサイト
男性タレント

デコレーション/アレンジメールサイトの立上げ

新作ゲームのリリース

売上/営業利益の四半期推移



営業利益は全社経費に関わる費用を配賦する前のものです。

下期の取り組み

新規有力サイトの立上げと提供拡大を中心に売上を拡大するとともに、コスト削減による利益率向上を進めます。

新規有力サイトの立上げおよび上期導入サイトの他キャリア展開
きせかえサイトの新規立上げと3キャリア対応
電子書籍サイトのDoCoMoへの提供拡大
デコレーションメールサイトのDoCoMoへの提供拡大

主力サイト向け高付加価値サービスのラインアップ強化
Flash・動画・きせかえといったDLサービス
リッチコンテンツによる高価格帯コース(525円)

原価低減および運用効率化による利益率向上



きせかえツールサイト

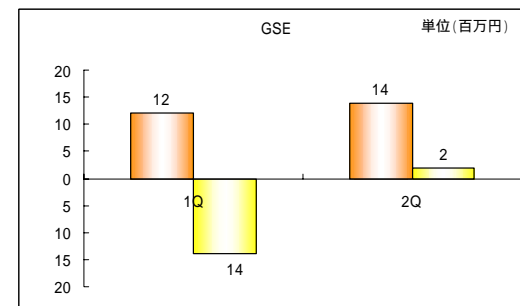
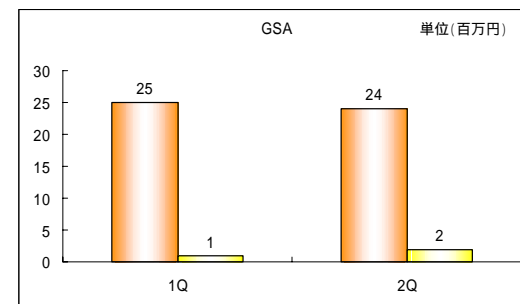
3.セグメント別会社別営業概況

インフォメーションプロバイダー事業(海外)

上期の実績

- G S A リストラ完了により、当第1四半期より営業黒字化
モバイルコンテンツ配信事業に加え、日本市場に向けたエンターテインメントコンテンツの輸出を開始する。
- G S E リストラ完了により、当第2四半期から営業黒字化

売上/営業利益の四半期推移



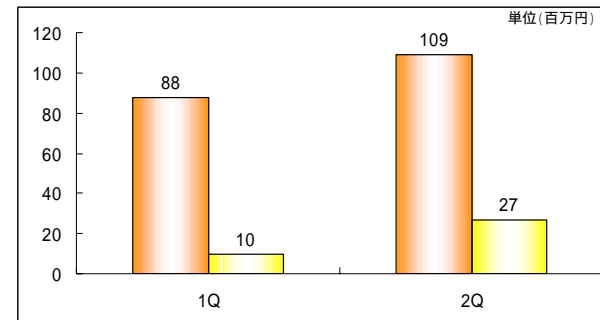
下期の取り組み

ジグノグループの海外拠点として楽曲ライセンスを獲得するエージェントとしての機能を強化

上期の実績

- **放送連動サービスおよびSNSビジネスの拡大**
 高校生に大人気のラジオ番組「SCHOOL OF LOCK!」の運営 ……月間4000万PV突破
 「SCHOOL OF LOCK!」のSNS「SCHOOL OF LOCK! UNIVERSITY」
 Supported by キャンパスGO!GO!」の運営(6月～)
 放送局初の試みである放送連動型SNSの提供
- **レベニューシェア型放送連動ソリューションの拡充**
 TFMのブランドを活かした音楽総合ポータルサイト「Music Village」の運営
 番組オリジナル楽曲を活かした着うたフル(R)サービスの開始
- **OPTPiXGS iImageCreator ASPライセンス先拡大**

売上/営業利益の四半期推移



営業利益は全社経費に関わる費用を配賦する前のものです。

下期の取り組み

- **ワンセグ放送用番組の制作ビジネス強化**
 受注したワンセグ放送番組2本が10月よりスタート。
 デジタルラジオ向け番組制作の受注
- **広告ビジネスの拡大**
- **新規放送連動番組の拡大**
 SNS「Tapestry Net」の運営(10月～)
 20代後半～30代の女性に向けた朝のワイド番組「Tapestry」のSNS



ワンセグ向けデータ放送(イメージ)



「Tapestry Net」 ログイン画面

(C) 2006 TOKYO FM Broadcasting Co., Ltd. All rights reserved.

3.セグメント別会社別営業概況

ソリューション事業

(株)ユナイテッド・ワールド・ミュージック (UWM)

上期の実績

■ 着うた仕入先および配信先の開拓、拡大

2006年9月末時点で33社、約200サイトと契約

(2005年9月末時点では25社、約90サイトと契約)

主な契約先: レコ直 TV・CM・シネマ(レーベルモバイル株式会社)、
 music.jp(株式会社エムティーアイ)、ウタっチャ!(ヤマハ株式会社)
 TSUTAYA online(株式会社ツタヤオンライン)、
 メロDAM(株式会社ディスクベリー・ドット・コム)
 avexうた ミュウモ(エイベックスネットワーク株式会社)、
 着信メロディGIGA(ギガネットワークス株式会社) 他

【 配信楽曲例 】



キューピーパスタソースたらこCMソング
 2006年9月末時点で54万DL突破

THIRTIETH CO., LTD.
 (株)サーティース
GRAND FUNK INC
 (株)グランドファンク
 BACKSLASH
 (株)バックスラッシュ
 青空
 (株)青空

楽曲原盤
 供給パートナー



各社へアナウンス
 楽曲提供



報告の集計
 権利料の分配

楽曲

使用料

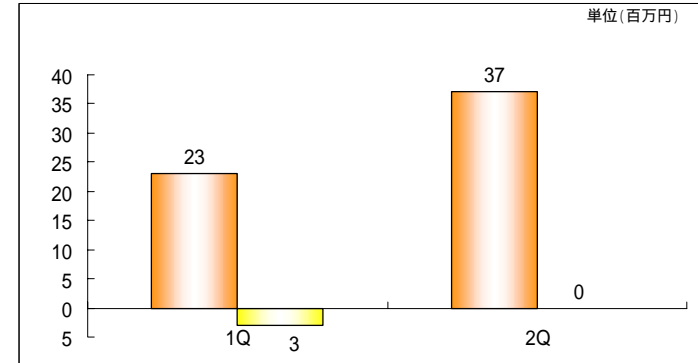
携帯向け配信

レコード
 会社運営
music.jp

レーベルモバイル
 (携帯向け配信最大手)
 株エムティーアイ運営
 (携帯向け配信第2位)
 他、計30社へ配信中

PC向け配信

売上/営業利益の四半期推移



下期の取り組み

- 引き続きコンテンツ獲得を強化し、配信先を拡大
- スポンサーとのタイアップによるキャンペーン受注を強化

3.セグメント別会社別営業概況

コマース事業

上期の実績

- エフエム東京のラジオショッピング事業を受託。ジグノのコマース事業の運用を統合。
- 物流の整備
- ヴィレッジヴァンガード社 (JASDAQ 2769) のモバイル・PCコマースの運営



(C) 2004 TOKYO FM Broadcasting Co., Ltd. All rights reserved.

TOKYO FM Just Me, Just 80mz **TOKYO FM SHOPPING**

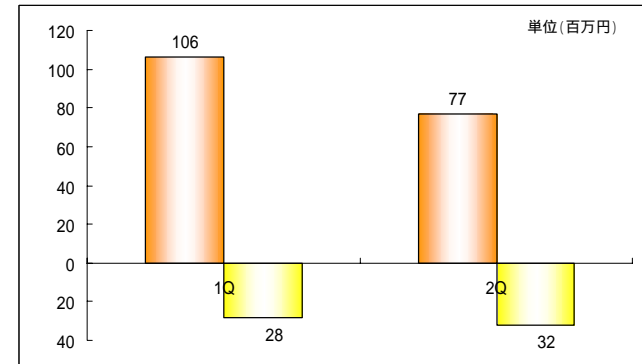
話題のアイテムから、ココでしか手に入らないアーティストグッズまで、毎日の生活をちょっと楽しくするアイテムが揃ったショッピングサイトShopping Tower! ラジオで聴いた気になる商品は、電話・PC・モバイルから購入可能なのでいつでもどこでも楽しく買い物することができます。

VILLAGE/VANGUARD

マニアックな本、くすくと笑える雑貨、おっぴいボールにマズーイお菓子シュネッケン! 決して選りあなORIENTの機時計に千ごちなインテリア。店長のゆる〜いコラムに謎の投稿写真まで。好奇心の全てをこめて、「迷える本屋」ヴィレッジヴァンガードを持ち歩く! ひまつぶし30分保証します!

ヴィレッジヴァンガードオンラインショップへようこそ。

売上/営業利益の四半期推移



営業利益は全社経費に関わる費用を配賦する前のものです。

下期の取り組み

- 運営の合理化
- コストの見直し
- 商品企画力の強化



黒字化を目指す

3.セグメント別会社別営業概況

映像・音楽制作事業

サーティースグループ

上期の実績

映像制作能力強化のため、(株)オニオンをグループ化し、グループ内での共同受注・制作を実現

■ (株)サーティース

TVCM用音楽制作受注は堅調
アーティストの発掘、CMでの採用、CD発売を実現
(例: 資生堂マキアージュのCM楽曲)
独自イベントの企画・提案・受注 (例: トヨタ自動車)
規模拡大のための増員にともない、コストが一時的に増大

■ (株)ネクサスフィルムス

受注が計画を下回ったため、営業体制を強化

■ (株)オニオン 2006年4月 グループ化

CM映像制作案件の受注が好調
商品広告ウェブサイト制作も一括受注

下期の取り組み

3社およびジグノ、TOKYO FMを含めたグループによる一括受注体制を今後も強化、拡大

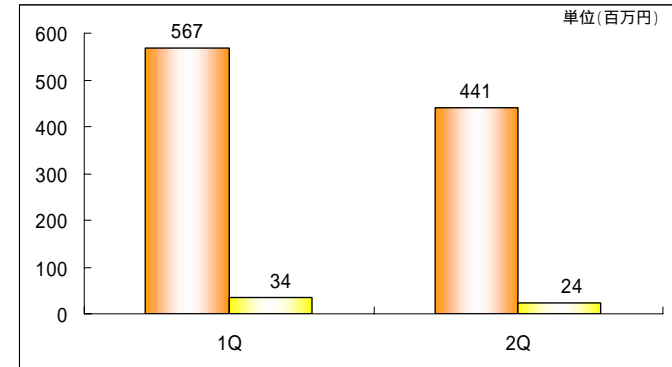
サーティースイベント企画例
(映像・音楽一括受注案件)



トヨタの新型車「オーリス」の企画イベント

「ザ・オーリス・スーパー・バンド」を結成し、トヨタの新型車「オーリス」発表会にてサーティース選曲による「MY WAY」を披露。
「MY WAY」はTVCMでも放送され、ナップスターにて先行配信後、CD化する予定。
「MY WAY」のPVIはネクサスフィルムスによる共同制作。

売上/営業利益の四半期推移



サーティースグループ内の取引を相殺した、サーティースグループの連結損益となります。

3.セグメント別会社別営業概況

映像・音楽制作事業

【サーティースグループ 最新CM制作事例】

- トヨタ自動車 「AURIS」
- トヨタ自動車 「カローラ「ヒト語り篇」、'モノ語り篇」
- NEC 「FOMA N902iX HIGH-SPEED「瞬間LIVE篇」
- 日産自動車 「WINGROAD」
- 中央酪農会議 「チョーク篇」
- 花王 「AUBE リップスティック 06秋」
- サントリー 「カクテルカロリー。」
- サッポロビール 「Draft One」
- 日本コカ・コーラ 「爽健美茶2004」
- 伊藤園 「おーいお茶 熟成あまみ「登場篇」
- 資生堂 「マキアージュ」
- 「2006 世界バスケ TBS / スカパー テーマソング」
- カネボウ化粧品 「SALA」
- 花王 「エッセンシャル」
- カネボウ化粧品 「ラブーシュカ」
- NEC 「FOMA N900シリーズ」
- SUZUKI 「ワゴンR」
- ファイザー 「ニコレット」
- ミツカングループ本社 「かおりの蔵・しゃぶしゃぶのタレ」
- ANA 全日本空輸 「旅割」
- ピーチジョン 「ピーチジョン・ザ・カタログ」
- 日本マクドナルド 「ハッピーセットシリーズ」
- ロッテ 「シャルロッテ」

等

4. デジタル放送への取り組み

ワンセグテレビ



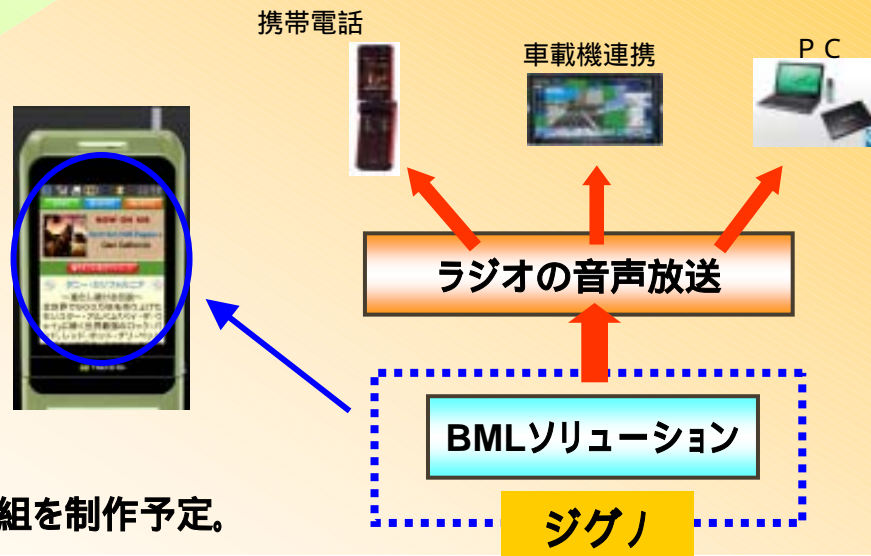
ジグノグループによる一括受注体制

第1四半期では、BMLの制作体制を確立。

第2四半期ではグループ企業をはじめとしたテレビ局に対してワンセグ番組向けBMLソリューションを受注。
(10月～ 2番組放送開始)

下期の取り組みとしては、ネクサスフィルムス、オニオンといったグループ会社との番組制作の一括受注を目指し、放送局へのサービス提供を拡大していく。

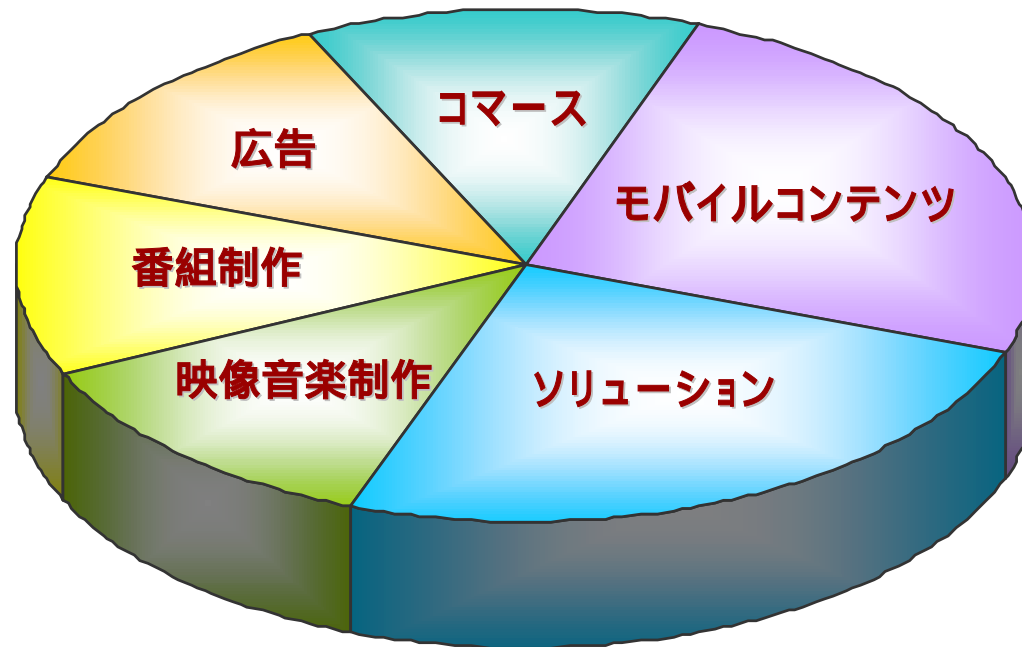
デジタルラジオ



携帯電話・PC・車載機向けの実証実験番組を制作予定。

5. 今後の方向性

放送や通信などのインフラがよりシームレス化し、
携帯電話やゲーム機などの端末がますます高機能化する中、
放送×通信×クリエイティブの最強のフォーメーションを活用した
他にないコンテンツ&サービスプロバイダーとして、
高収益企業への成長を目指します。



6.通期業績予想について

平成19年3月期連結業績予想

	売上高	経常利益	当期純利益
当初発表予想(A)	7,031	451	191
今回修正予想(B)	6,121	304	95
増減額 (B-A)	910	147	95
増減率 (%)	12.9	32.6	50.0
前期実績(平成18年3月期)	5,041	17	82

平成19年3月期個別業績予想

	売上高	経常利益	当期純利益
当初発表予想(A)	4,477	338	181
今回修正予想(B)	3,815	256	134
増減額 (B-A)	661	82	47
増減率 (%)	14.8	24.3	26.1
前期実績(平成18年3月期)	3,987	228	312

免責事項

本資料および参考資料の内容には、将来に対する見通しが含まれている場合があります。これらの実現については、弊社が継続して事業を展開する上で不可避の潜在的リスクである、経済状況、新サービスの成否、他社との競争状況などの不確実性を含んでおりますので、これら見通しと大きく異なる結果となり得ることをご了承下さい。

本資料、および参考資料において使用される商標は、関係各社の商標、または登録商標です。

GignoSystem 
J a p a n